

# 参加者感想集



国家の政策に純粹に  
協力しただけと言っても

この事実は一人一人が責任を  
問われる事になる。

国家に尽くした日本国民は  
加害者であって

被害者であったのですー



騙されるという事は、恐ろしい事です。

戦前に報道規制によって中国での真実  
は知らされず、満州に行けば平和が  
待っているという話を信じました夢を見て  
多くの日本国民は出かけていきました。  
その方々のほとんどは帰れないか死ぬ  
ために出かけていったのです…知ってい  
たなら行く人はいなかったはずでした。



**満州はユートピアだと言われ  
大勢の民間人が中国大陸に向かいました**

昭和二十年三月十日の東京大空襲以後、東京他都市という都市は空襲によって壊滅状態となり、八月には広島・長崎へ原子爆弾を落とされて日本は敗戦を迎えますが、その直前の昭和二十年五月一日長野県より、東京は八月四日に、その他の県からも中国大陸の東北部の満州に疎開と称して出かけて行ったのです。



**平和ボケと言われても、平和を願ってこの作品を作ります。**

昨年国会は秘密保護法案を成立させました。「同法の問題の根幹は、閣僚の下にいる官僚が恣意的に秘密の指定を増やせる余地があることであり、国民は何が秘密にあたるのかすら、知ることができない」と書く新聞もありました。原発は絶対安全だと言っていますが本当なののでしょうか？近い将来、「やっぱり嘘だった」では済まされないことです。又「同じアジアの中国とは良い関係を作りたい。」「親と子で、仲良く見ていただけるような映画を作りたい。」そう思っています。



映画「望郷の鐘 満蒙開拓団の落日」

日時:2015年7月18日(土)

①11:00~12:45

②14:00~15:45(上映時間 102分)

会場:島根県民会館中ホール

料金:一般 前売券:1400円 当日:1700円

小中高校生以下、障がい者 前売・当日1000円

※ 障がい者の介助者1名まで無料

主催:松江キネマ倶楽部 & 戦後70周年平和記念上映会実行委員会

後援:松江市・松江市教育委員会

山陰中央新報社・中国新聞社・読売新聞松江支局・日本海テレビ・朝日新聞松江総局・

エフエム山陰・毎日新聞松江支局・島根日日新聞社・BSS山陰放送・TSK山陰中央テレビ

連絡先:山陰映画センター(中村)090-2003-6623

松江キネマ倶楽部

検索

年代	性別	感想
20	男	「だます者とだまされる者がそろわないと戦争は起きない」このセリフが今の日本国民に突きつられているようでハッとしました。
20	男	国がどうして満州に人を送ったのかわからなかったので家で調べてみようと思います。
20	女	二度と戦争をしてほしくないと思いました。
30	—	長野県阿智村には満蒙開拓団の歴史館があり、引き上げの実態や戦後の孤児たちのことを展示し当時の様子を伝えています。多くの方がここへ来場して歴史の事実について見ていただけたらと思います。伊那谷は自分の地元でもあり、思いも伝わってきました。
40	女	父、義父、母に見てほしい。またあちこちで上映してほしい。義父家族が満州から帰ってきたそうです。義父の母は女ということが分かるといけないということで丸坊主になって命からがら帰ったそうです。その話を聞いたことを思い出しました。絶対戦争は反対です。
40	女	毎年されていたことを初めて知りました。偶然チラシを見てチケットを買い参加しました、感動しました。自分の祖母、母、伯母から聞いてきた戦争のことを思い出しました。何としても戦争をする国になってはいけないと思います。山本慈昭の「だます人がいて、だまされる人がいて戦争になる」印象に残った言葉です。私たちがしっかりしないといけないと思いました。
40	—	みんなに見てほしい。とくに政治家。本当の戦争の悲しさに気付かない人に見てほしい。いい機会をありがとうございます。
40	女	涙がいっぱい出ました。
40	男	登場人物が分かりにくかった。
40	女	物語、メッセージ、演出、すべてが素晴らしく骨太のヒューマンドラマに仕上がっている。とりわけ素晴らしい点 1. 国をこえた歴史像を見せている。加害の側面 それも軍人ではなく市民がしてしまうおそろしさ。子供や女性など社会的に弱いものが最初に犠牲になる。加害へのつぐないの様子を描いている。 2. 時々ユーモアをまぜて子供文化を紹介している。 3. 日中友好（加害をふまえたとした）が必要なこと。 4. 歌の使い方が素晴らしい。（君が代→ふるさと） 5. 常に希望を忘れず教育の必要性を説く。
40	女	平和の有難さ、大切さを実感させられました。
40	女	各場面で涙がでました。戦争とは撃たなくても撃たれる。軍人だけのことだけでない。生活を奪われる。あらためて・・国は助けてほしいときには助けてくれない。
50	女	いい映画を企画してありがとうございます。戦争による日本の悲劇は語られやすいですが、加害の立場はあまり知られてないです。私たちが闘う相手は他国民ではなく戦争をしたがる政治家、その後ろにいる大企業なのですね。騙されないために知ろうとすることを大切にしなければと思いました。
50	男	以前NHKの「大地の子」を見た時と同じくらい感動しました。ありがとうございます。いい映画でした。中高大学生に見てほしい。

年代	性別	感想
50	—	わたしの家族も引揚者でした。まだ中国には残されている日本にルーツのある家族がいるようです。問題は終わっていません。もう3.4世の代になっています。今後引き継いで取り組んでいきたいと思えます。
50	女	日本の過去の侵略戦争の歴史をやはり後世に真剣に本気で真実を伝え続けなくてはいけないと思えます。きちんと学ばないから憲法9条も勝手な解釈ができるのでしょうね。今の日本では亡くなった方々に申し訳が立ちません。内藤さんの確かな演技で見ごたえがありました。
50	女	開拓団のことを詳しく知らなかった。このような苦労があったことが分かった。職場の人に見てほしい。
50	女	残留孤児が「死者」扱いされいたことに驚きました。戦争をおしすすめた国家責任は大きいです。きちんと責任を取るべきです。
50	男	戦争の本質はもっとドロドロしたものだったと思う。
60	女	8月3日、飯南町「はとぼっぼの会」でも上映を予定しております。みんなで考え、平和を守り続けていかななくてはと。すべての年代の人に見てほしい。
60	—	20～30代の人に見てほしい。
60	女	私の叔母は昔の大東女学校（？）時代に満州に駆り出され、怖い経験を沢山してそれでも命からがら生きて帰ってきました。子供のころ、毎年お盆に里帰りして来た時怖かった出来事を話してくれました。コーリャン畑の中を逃げまどい恐ろしいソ連軍の銃声……。父は満州鉄道建設にかかわり、叔母とは雲泥の扱い。今日の映画の中でそれらを思い出しました。今は亡き二人ですが祈る気持ち、祈らざるを得ない思いになりました。絶対反対！戦争
60	男	我々一人一人が正しく判断できることが大切です。
60	女	できるだけ多くの人に見てもらおう工夫をするといいですね。
60	女	貴重な映画を作ってください感謝します。戦争法案は絶対反対です。
60	男	慈昭師のご努力に頭が下がります。
60	—	「だます者とだまされる者がいるから戦争が起きる」騙されないように学ぶ。「じゃがいも ゆっくりよく噛んで食べる」で涙が出ました。
60	女	母（大正13年）足が悪く残念ながら連れてこれませんでした。満州へ女学生動員された経験のあるおば。良い映画でした。たくさん心に響く言葉がありました。しっかり考えていこうと思えます。
60	女	一度、同じような開拓団のドラマをテレビで見ました。戦争ってダメですね。悲しいです。ダメすのですから。隣の国とも仲良くすることをいっぱい考えないとね。
60	女	私の実父も村長より満州に行くように言われたが断った。行った人は終戦後の人生は壊されていった。今、日本中は戦争に行く国にまっしぐら。平和を守る戦争はない。戦争法案を廃案にするよう頑張ります。
60	—	だまし、だまされないようもっと話し合えるように努力したい。戦争を知らない小中高生にぜひ見てほしいです。
60	男	もっと若い人に見せたい。安倍首相をはじめ自公の連中に見せたい。



年代	性別	感想
60	女	語り継ぐ義務があると思います。
60	—	戦争は絶対にいけないという思いをさらにさらに強くしました。
60	女	本当に感動しました。二度とこんな戦争はいけません。ジャガイモを共に食べる親子の姿が何とも言えません。私の父は南方の方に海軍として戦い浸水しても無事帰国しました。その父も体を弱めて77歳で亡くなり今年17回忌を迎えます。その当事の方々のご苦勞を感じ大切な家族、日本国民そして外国の方々と笑顔で話せるそんな関わりが絶えることのないよう一人の国民として平和を願います。ありがとうございました。
60	—	開拓団およびシベリア強制労働時代。帰国後、残留孤児救援運動の時代と多くの断面がありそれなりに全体をうまくつなげている。と同時に強い力点が薄れ訴えるテーマがそがれたように思った。
60	男	当時と違い今は日本国憲法の下もろもろの人権や自由が保障されています。戦争に近づこうとする政治家には正しく見きわめ選挙できちんと意思表示することが大切です。
60	—	このタイミングに観賞できて良かったです。
60	女	私の両親も開拓団でした。父はシベリアへ、その後母と兄3人は逃げていましたが兄たち3人は今も満州に眠っています。本当に戦争はごめんです。
60	女	時期のことがあって当然なのですが、冒頭の挨拶短く。70周年という数字、改めて考えます。
60	—	他の残留孤児の帰国場面も描いてほしかった。（冬子だけが出てきたのは不自然）不幸な歴史を二度と繰り返さないよう政治家に任せず、国民一人ひとりが自覚して行動することが大切だと感じた。
70	男	戦争を知らない若い人、日本人全体、侵略戦争だったことや日本人が加害者であったことを知らない人に見てほしい。この映画をどんどん上映してほしい。家族が満蒙開拓団だったが状況が良く描かれていた。昭和20年8月9日の未明からあわただしくなって、翌年8月末に帰国するまでの状況がよく似ていた。私はまだ6歳だったがよく覚えています。弟と妹は餓死しましたが、母が私を連れて帰ってくれました。「中国残留孤児」になることもなく帰国できたのは母のおかげです。自分一人の身を守るのも大変な時に……。悪くすれば共倒れになったことでしょう。それにしても山本慈昭氏の残留孤児の帰国に尽力されたことは頭が下がります。もっとこの事実を検証すべきです。歴史的な戦争の事実が明らかになれば、映画だけでなくTVなどでも上映されるようになればもっと事実が知られるようにと思っています。素晴らしい映画上映への努力、ありがたく思っています。山田火砂子監督には更に頑張って戦争事実を伝えてほしい。
70	男	映画そのものには感ずる点多いにあるもこれをもって単なる反戦運動、反政府運動となってはならない。真の平和な国、国際関係をめざすためには理想論だけでなく現状（世界情勢）を踏まえた真の戦争を避けるための方策を構築すべきと考えたい。
70	男	良心的に平和を希求する人々によって作られとても感動した。再びこのような時代にならないようにできるだけのことをしたいと思った。戦争を知らない人、戦争を忘れていない人に見てほしい。
70	—	次代を生き抜く若者、バカな安部晋三、自民党ギイン。
70	男	友人たちを切り離し、人生、社会を狂わせたむごたらしい戦争に絶対させてはならない。

年代	性別	感想
70	女	歴史を学ぶ、歴史から学ぶという意味ですべての人に見てもらいたい。特に戦争を知らない世代の人々には是非。 いつも良い映画を見せていただいて感謝しています。
70	女	私は小学3年生の時敗戦を内蒙古で迎えました。戦争を伝えることのできる人が少なくなりぜひ伝えることのできる人を育てていかなければと思います。最近は私自身活動していますが本日この映画見て一層その感を強くしました。頑張ります。
70	男	安全保障に関する法律が衆議院を通過した。我が国がどんな国になるのか今後の成り行きに心配になります。同じことを繰り返さないことが日本国の使命です。大変感動した映画でした。満蒙に昨年訪れ私自身映画に出ている国民学校生徒と同じです。戦前の日本の実態を想起しつつ観賞しました。ありがとうございます。
70	女	安保法制強行採決の今こそ全市民に周知する必要がある。戦争反対と声を上げたい。
70	一	私でさえこういう戦時の実態を習ってなく全然わかりませんでした。皆さんに観賞していただきたい。丁度今国会でもたいへんなことがおこなわれようとしている。ぜひ皆さんに見ていただき本当の怖さを知ってもらいたい。
70	女	山本（慈昭）さんの講演で涙が出ました。父娘が再会できてよかった！
70	女	もっと映画の宣伝をしてください。義母に見てほしかったが、すでに死亡しています。4人の小さな子を連れて日本へ。そして私たち73歳。
70	一	映像の力は強いもの。代表の挨拶も時節柄大変良いものでした。
70	一	大変良かったです。感動しました。昭和15年生まれ、私と同じくらいの「女の子」でした。
70	男	だます人、だまされる人。私たちはだまされないようにする責任がある。
70	一	いろいろと思いを巡らすことが多いです。じっくり気持ちを整理したいと思います。阿智村長岳寺山本慈昭様に敬意を！
70	女	いつもどこでも泣かされるのは下層の人、弱い人。二度と戦争いや！！最近の世の状況とてもこわい。なんか自分にもできることある？
80	女	現在の政府政治を考えるうえでこの映画を参考にしてほしい。単にお涙で終わらせない事です。戦争の奥にあるものは何か。そして自分の生き方を考える発端としたい。
80	男	中国に3か月出かけた思い出が！！大変良かった。
80	男	だます者とだまされる者がいるからだましが成立する。二度と騙されないようにしよう。現在の日本の状況にピッタリの言葉だ。秘密保護法、戦争法案・・・
80	男	私のいとこ（女、姉、妹）両親と満州ホーテンより母と命からがら引き上げて来ました。満州、朝鮮の引き上げのときの苦労した話を思い出しました。ありがとうございました。感動 85歳老人
80	一	一言の印象。国家権力に民衆が勝った場面。君が代を唄わせようとした後、すぐに「故郷」の合唱に一同が唱和した場面。良かった、民意を通そう。
80	女	いつでも平和である日本でありたいです。辛い戦争の思い出を後世に伝えたいものです。